

清央小だより



令和7年度 第10号

2025. 6. 13

HP > <https://www.ueis.ed.jp/school/kiyohara-c/>

教育目標

「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」

- ・自ら学び工夫する子ども (考える)
- ・元気でがんばる子ども (鍛える)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども(思いやる)

※ 本文は、ユニバーサルデザインのフォントを使用しています。

※ ホームページに掲載する際は、画像を一部加工することがあります。



6月15日 栃木県民の日



栃木県は、「県民一人一人が郷土を見直し、理解と関心を深め、県民としての一体感と自治の意識を育み、より豊かな栃木県を築き上げることを期する日」として、明治6年に栃木県と宇都宮県が合併し、おおむね現在と同じ区域の栃木県が成立した6月15日を「県民の日」として決めました。栃木県誕生から今年で152年目となり、創立151年目の本校とほぼ同じです。

ところで、栃木県は県民の日に学校を休みにしないのか、という議論が時々起こります。関東地方近辺を見てみると、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、山梨県と、まわりの都県では、ほとんどの公立学校が休校になります。これらの地域出身の方は、栃木県に来て、休みでないことに驚いた方もいるでしょう。しかし、県民の日に学校が休校になるのは、実は先ほど挙げた6都県のみ。休校している方が全国的にみるとレアケースといえます。さらに、県民の日が制定されている都道府県も19の都道県で、全国的には半数以下なのです。

そんな中で、本県は県民の日を定めています。明日14、15日の2日間は美術館や博物館などの県の施設が無料開放となるなど、県内各地で様々な催しがあります。年に一度の機会ですので、改めて、今住んでいる栃木県がどんな県なのか、調べたり話し合ったりしてはいかがでしょうか。栃木県のことを知るなら、栃木県150周年の時につくられた「[とちぎ学びのパスポート](#)」に掲載されている情報をたどるのが一番です。

余談ですが、そこで最初に紹介されている、とちぎふるさと学習資料集「みんなで学ぼう！栃木県」と「もっと学ぼう！栃木県」は、私がとりまとめとなって、デザインやレイアウトも含め、作成したものです。今は、デジタルブック版にもなり、嬉しい限りです。冊子でも著作権を取るのがすごく大変でしたので、デジタル版は掲載できなかった画像もあるようです。ぜひ、お時間のある時に関連ページをご覧ください。

●[県教育委員会「とちぎふるさと学習」のページ](#)

●[「みんなで学ぼう！栃木県」デジタルブック版](#)

●[「もっと学ぼう！栃木県」デジタルブック版](#)

それぞれタップ
又はクリックすると開けます。



学校では、16日(月)に、給食で、かんぴょうやニラなどを使った栃木県の地産地消献立が提供されます。毎年恒例、おなじみ?の「**県民の日ゼリー**」も登場！

また、18日(水)の音楽朝会では「**県民の歌**」と「**宇都宮の歌**」をみんなで歌います！保護者の皆様も、歌えますか？



地域学校園あいさつ運動実施

先週の6日(金)の朝、今年度1回目の地域学校園のあいさつ運動が行われました。児童は、清原中学校のお兄さんお姉さんといっしょに、タスキをかけて元気にあいさつができました。



※学校の様子はホームページでも掲載しています。今月からURLが変更となっています。ブックマーク等ご注意ください。

(文責・写真：校長)